

令和6年第1回定例会における一般質問の質問者、質問内容は以下のとおりです。

令和6年3月5日(火)

番号	質問事項	要旨	質問者
1	大地震を経験し、本市の備えは	(1) 避難所の設営について (2) 備蓄品の状況について (3) 二次避難所について (4) 要支援者の現状と対応について (5) 福祉避難所の現状について (6) 木造住宅の耐震化について	7番 太田陽子
2	多様性を認め合う社会の実現を目指して	(1) 本市のパートナーシップ制度の導入について (2) 性的少数者の不安解消などどのように考えていくか (3) 性的少数者への差別解消のための啓発活動は (4) 教育現場における啓発などについて	
3	フレイルチェック事業について	(1) 「フレイル」とはどのようなことなのか、その定義について伺いたい。 (2) 本市ではフレイル予防としてどのような活動を行っているのか伺いたい。 (3) 本市でも東大式「フレイルチェック」を導入しフレイルの予防に力を入れるべきと考えるがご所見を伺いたい。	13番 太田芳彦
4	中学生の部活動改革について	(1) どのような背景から部活動改革に至ったのかを伺いたい。 (2) 部活動改革の目的を伺いたい。 (3) 任意加入について詳しく伺いたい。 (4) 地域クラブ活動に移行してどんなメリット・デメリットが考えられるのか伺いたい。 (5) 私はソフトボールに関係しているのでソフトボールを例に挙げて、西村山の部活動の枠組みはどうなるのか伺いたい。 (6) 各種大会への参加について伺いたい。今までのように単独の学校では出にくくなり、選抜チームのようになるのではないかと心配するが、その部分に関してどのように変わっていくのかを伺いたい。 (7) 本市の部活動改革の進捗状況について伺いたい。	
5	保育施設のこれからについて	(1) 入園希望者と保留児童の数について (2) 入園判定の優先事項について (3) 保育士増員について (4) 人口減少への対応について	5番 月光裕晶
6	児童虐待について	(1) 早期発見の重要性について (2) 被害者や家族のケアについて (3) 増加傾向への対策について	

7	能登半島地震の教訓と今後の取組について	<ul style="list-style-type: none"> (1) 本市の水道管耐震化の現状について (2) 本市の水道管耐震化の考え方について (3) 災害発生時の職員の参集について (4) 消防団の更なる充実について (5) 能登半島地震から得られた教訓と今後の取組について 	11番 伊藤正彦
8	クマから市民の生命と農作物を守るために	<ul style="list-style-type: none"> (1) 昨年の出没状況を踏まえて、どのように捉えているか (2) 猟友会について (3) 農作物被害対策について (4) 人的被害対策について (5) ドローンを活用した被害防止策について 	8番 佐藤耕治

令和6年3月7日(木)

番号	質問事項	要旨	質問者
9	これからの地域づくりについて	(1) 本市の地域づくりの基本的な考え方について (2) 地域力が向上する具体的な取組について (3) 今後の地域おこし協力隊の活用予定は (4) 今後の集落支援員の活用予定は (5) 令和6年度における地域づくり推進のための取組について	2番 佐藤政人
10	いのち支える寒河江市自殺対策計画(案)について	(1) 中学3年生の自殺報道について (2) 児童生徒が辛い時や苦しい時には助けを求めてよいことを学ぶ教育(SOSの出し方に関する教育)について (3) 児童生徒が命の大切さを実感できる「いのちの教育」やいじめ防止対策について (4) こころのサポーター(ゲートキーパー)の養成講座について	10番 渡邊賢一
11	物流業界のいわゆる「2024年問題」とコロナ禍後の地域公共交通等のドライバー不足に伴う市民への影響について	(1) 流通体制見直しによるさくらんぼ等の鮮度低下の懸念や物流コスト値上げによる農業経営への影響について (2) 深夜営業を含むハイヤー業や運転代行業のドライバー不足によるサービス低下と運賃値上げによる市民への深刻な影響について (3) 第二種免許取得経費の補助による人材確保について (4) いわゆる「白タク行為」で業界団体から強く反対されている「ライドシェア」問題について	
12	令和6年度当初予算における商工会の要望について	(1) 消費喚起策のプレミアム商品券発行事業の継続実施について (2) 当初予算における観光事業インバウンド促進対策による商業活発化について (3) 企業の人材育成に係る支援について	6番 安孫子義徳
13	AED(自動体外式除細動器)を夜間も使用可能にすることについて	AEDを24時間使用可能にすることについて(24時間営業のコンビニに設置を)	
14	学校教育	(1) コミュニティ・スクールの活動現況 (2) 学力向上支援員と特別支援教育支援員の状況 (3) 不登校児童生徒への対応策	15番 荒木春吉